

2011年 4月 17日

向日市長選挙へ立候補された候補者の皆さんへ

4月 1日と 8日、二日間にわたりキャンパスプラザ京都で「向日町競輪場を考える」というシンポジウムを開催しました。そこには向日町競輪場にかかわる、いろいろな立場の人々が集まり“どうしたら残せるの”“つぶすのはやむなしなのか”というような議論を行いました。議事録を添付します。シンポは終わりましたが、この先、行動を起こすに当たり方向を見定めるため立候補のみなさんにご意見を伺ってみようということになりました。お忙しい中恐縮ですがご意見いただけることを期待しております。いただいたご意見はシンポ関係の資料とともに京都府自転車競技連盟のHPで紹介させていただきます。

言うまでもなく競輪場は京都府の施設で競輪の施行も京都府が行っており、立地が向日市ということだけですが、向日市にとって“そんなもの、どうなっても関係ない”といいきれるものでしょうか。

向日町競輪は報道にあるように京都府のあり方検討委で「廃止の方向」という結論が出されるほど、売上げの減少に陥っています。しかし、われわれの考察では“手を付けられない状態”ということではなく、いまでも全国でも中位の売上げがあり、地理的にも優位な状況の下、企画運営次第では生き残れる見通しがもてる、と観測しています。

ついては

- ・向日市として競輪場をどう捉えるか
  - ・存廃についてどう思うか
  - ・府に対して注文を付けるのか。それはどのようなものか
  - ・府が施行権を放棄するとき包括委託などで施行者（管理者）となるか
- についてご意見をお聞かせ願えないでしょうか  
ご意見はメールもしくは FAX でいただきますようお願いいたします。

「向日町競輪を考える」シンポ

発起人は今井英和（NPOエコ通ステーション代表）連絡先は 090-7555-1777

事務局は 京都府自転車競技連盟

〒 617-0002 京都府向日市寺戸町西ノ段5 向日町競輪場内

FAX075-933-4173 TEL090-4906-2410

<http://www.kyoto-cf.com/>

office@kyoto-cf.com

シンポに参加した主な団体は：日本競輪選手会京都支部、近畿自転車競技会、向日町競輪従事員組合、自転車専門サイトシクロワイアード、京都府高校体育連盟自転車競技専門部、京都サイクリング協会